

夢の漫画家へ 覚悟を決めた

高校2年生 中沢 亜月 金沢市

私には夢がある。それは漫画家になることだ。私は現在高校生で年齢は16歳。この年ごろになると誰もがこのような夢を抱くことだろう。私もその一人だ。

私が初めて漫画文化に触れたのは小学校2年のころ。大ヒット漫画を6冊買った。これを機に、漫画という世界に足を踏み入れることになった。

中学2年のころ初めて青年漫画にふれ、その作品は私の世界観を約1億倍にも広げてくれた。それに影響を受け、自分でも作品を作ってみようと思っ

た。

いざ作ってみると、自分で世界をつくり上げる新しい感覚がとても楽しい。今まで大き

な目標もなく生きてきた私にとって革新的な刺激となった。この時から、私の中で漫画家という夢が固まり始めたのだ。

高校生になった今、私は夢に向かってかじを取っている。だが夢をかなえるには、それ相応の覚悟が必要だ。漫画の楽しさを忘れずに、覚悟を持って進んでいきたい。

